

有田川町議会広報

# かわら版

第66号

令和4年8月発行

QRコードから  
議会の情報をご  
覧ください



有田川町議会 検索

あま〜いぶどう  
早く食べたいね!

8月21日に「有田巨峰村」で  
オーピングセレモニーが開催されます

写真提供：有田川町公式Instagram



令和4年第2回定例会の一般質問は6月16日に行われ、7人の議員が登場しました。各議員の一般質問は紙面の都合上、要約したものを掲載しております。

現在、議会の内容や全質問をインターネットで視聴することができます。

パソコンやスマートフォンなどからお気軽にぜひご覧ください。



# 一 般 質 問

7人の議員が登場

殿 井 堯	大規模事業に取り組む意気込みは	P 3
椿 原 竜 二	使用済み紙おむつの処分は保育所で！	P 4
栗 山 昌 之	A E Dの配置と使用状況は	P 5
片 畑 進 之	町が関係するイベントの復活は	P 6
増 谷 憲	さらに子育て支援の充実を	P 7
堀 江 眞智子	希望者に戸別受信機の無償貸与を	P 8
岡 省 吾	「免許外教科担任」の現状と認識は	P 9

(おもな質問項目を掲載しています)

※各議員ページのQRコードを読み取ると一般質問の動画を視聴することができます。

次回、令和4年第3回定例会の一般質問は9月15日、16日を予定しています。



殿 井 堯

# 大規模事業に取り組む 意気込みは

**問** 新たに議会へ出席することになった部長・課長に、町発展のために大事な政策など、意気込みを聞く。

また、今後の大規模事業などの取り組みはどうか。

**答** (建設環境部長)

令和8年度完成をめざす、吉備浄水場・水道庁舎整備は詳細設計に着手。

公共下水道事業は、農業集落排水事業との統合で令和5年度に吉原と熊井・奥に着手。また、3つ目の池の工事に着手する。

**答** (産業振興部長)

令和5年3月の完成をめざす旧城山西小学校を活用した移住就業

**答** (清水行政局長)  
各課連携し、清水地域の現状を打開してい

る。  
や明恵峡温泉」の大規模改修を予定している。ふれあいの丘スポーツパークは今年4月から「株全笑」に委託し、グランピング施設となる。

支援拠点整備。  
令和5年度に工事を開始する「しみず温泉」改築事業。  
数年以内に、「かな

くための取り組みを進めていく。  
**答** (町長)

4月から新たに5人の説明員が議会に出席。全体をまとめ、働きやすい環境づくりで職員の意欲向上を期待しており、それがまちづくりにつながる。また、各部課長は、町民のため、町勢発展のため、最大限の努力をする決意である。



建て替え予定の「しみず温泉」

**問** 地元企業へ仕事を発注させるために「分離発注」が大事ではないか。

**答** 建築の特定業者は地元にはない。補助事業であるため、分離発注が難しいことをご理解いただきたい。

**問** 移住就業支援拠点整備事業の建築に使う木材は現物支給とある。町内業者に発注できるのか。

**答** 町内産材を扱っている6業者に発注したい。

**問** しみず温泉の大規模改修などがある中で、引き続き「ふるさと開発公社」が運営してくれるのか。

**答** 今後の状況を見ながら、協力してもらえ体制でやっていく。

**問** 町営のかなや明恵峡温泉。運営に興味をもっている民間業者に任せたらどうか。

**答** 民間に任すと総意工夫ができ、裁量もでき、投資もできる。十分研究し前向きに考えたい。

# 使用済み紙おむつ 処分は保育所で!



椿原 竜二

**問** これまで持ち帰りを続けてきた経緯は。  
**答** 排泄物を確認すること、子どもの健康状態を把握してもらう。

**問** 本町の公立保育所で発生した使用済み紙おむつは、保護者が毎日持ち帰ると聞く。おむつの取り扱いはおむつの取り扱いは。  
**答** おむつに名前を記入後、大袋に入れ持ってきてもらい、保育所で管理し使用している。大便是保育所で処理し、使用済み紙おむつを消臭袋に包む。

**問** 登園時に用意してもらった「ふた付きバケツ」に入れ、保育室横の棚に並べて毎日持ち帰ってもらう。  
**答** 園庭時に用意してもらった「ふた付きバケツ」に入れ、保育室横の棚に並べて毎日持ち帰ってもらう。



**問** 使用済み紙おむつを今後、保育所で処分する考えは。  
**答** 持ち帰りは保護者や保育士の負担となり、衛生面でもベストな方法ではないと認識している。保育所で処分できるようにやっていきたい。

また、送迎に自家用車を利用していただく方が多く、不衛生に思うことや移動時の不便さなどの声がありました。  
**問** 紙おむつを保育所に直接届けるサブスクリプション型（定額制）の民間サービスがある。民間企業と自治体が連携し、紙おむつの持ち込みもなくしている先進事例がある。保護者はもちろん、現場で働く保育士さんの業務改善にもつながると考えるが見解は。  
**答** 保護者と保育士、双方の負担軽減につながるかと認識している。保護者負担はどうなるかわからないが、調査し研究していく。前向きにしっかりと対応していきたい。

**問** 紙おむつを保育所に直接届けるサブスクリプション型（定額制）の民間サービスがある。民間企業と自治体が連携し、紙おむつの持ち込みもなくしている先進事例がある。保護者はもちろん、現場で働く保育士さんの業務改善にもつながると考えるが見解は。  
**答** 保護者と保育士、双方の負担軽減につながるかと認識している。保護者負担はどうなるかわからないが、調査し研究していく。前向きにしっかりと対応していきたい。

**問** 校区外の学童保育を利用する場合、考えられる課題は。  
**答** 学童保育に送ることが課題となる。

**問** 学童保育の需要は年々高まっている。今後も待機児童が発生する恐れはないのか。  
**答** 登録者数が増加している状況を注視し、適切に対応していく。学童保育を設置していない校区は、要望があれば適切に対応していく。

**問** どのように対応するのか。  
**答** 学童保育を設置・増設することを第一に考える。増設できない場合や、登録する児童生徒が少ない場合、近隣の学童保育を利用できるように対応していきたい。

**問** 校区外の学童保育を利用する場合、考えられる課題は。  
**答** 学童保育に送ることが課題となる。

**問** 学童保育が設置されている校区外の小学校に通学させたいと要望があった場合、どのような対応となるのか。  
**答** 有田川町就学指定校変更に係る取扱要綱第2条「就学指定校変更承認基準」に該当しない。（学童保育がないからという理由では、校区外小学校への通学変更はできない）

**問** 「該当しないから変更できない」というのは、保護者と子どもに選択肢を与えないということなのか。  
**答** さまざまなケースもある。個別で話を聞かせてもらい、選択の余地を見出していきたい。

人数に合わせて適切に、町の責任で対応していく。  
**問** 学童保育が設置されている校区外の小学校に通学させたいと要望があった場合、どのような対応となるのか。  
**答** 有田川町就学指定校変更に係る取扱要綱第2条「就学指定校変更承認基準」に該当しない。（学童保育がないからという理由では、校区外小学校への通学変更はできない）

## 学童保育の充実を

※その他、第2期「まち・ひと・しごと創生総合戦略」についても質問しました。



栗山 昌之

# AED の配置と使用状況は

**問** 町内のAEDで夜間などに使用できる屋外配置は何台あるか。

**答** 主たる使用者はその施設の利用者である盗難・いたずら防止など考慮し、町管理のAEDで屋外配置は今のところない。

屋内でも目立つ場所に置いてあるので、ガラスを割って使用していただいてもよい。

**問** 5年間の救急車を除くAED使用実績は。

**答** 8件ある。救急車では22件。

**問** 4年前に議会で「屋外に出せるところは検討し出す。」との答弁があったが実施



屋外設置のAED (有田中央高校清水分校)

## 救急車の進入 できない区域は

されていない。  
各担当課は予算要求しているのか。

**答** 議会の答弁を踏まえて、各部の調整会議で検討する。  
各担当課で予算要求し、今後前向きに配置する。

**問** 救急車の進入できない区域はどれだけあり、どのような対応をしているのか。

**答** 厳密には言えないが数百カ所ある。要請があれば救急車に3人、軽自動車に2人、合計5人体制で対応している。



機動性に富む軽救急車

**問** 地権者や費用の問題はあるが、進入路の拡幅はできないのか。

**答** 町道の拡幅は、地元区からの要望に基づき、検討を行う。

また、局地的な拡幅の場合は、用地の無償提供を前提としている。必要性を勘案し、できる限り町道の拡幅に努めていきたい。

**問** 軽自動車の救急車があるように聞いている。導入できないか。

**答** 予算の都合もあるが検討する。

## 本人通知制度の 周知は

**問** 「住民票の写し等の第三者交付に係る本人通知制度」は、現在登録制となっている。

制度ができて10年たつが、人口の何%が登録しているのか。

**答** 約1%で、280人。

**問** この制度の趣旨は不正請求の早期発見と抑止になっている。

1%で抑止になっているのか。

全員通知にするか、登録率を上げるかなどの対応は。

**答** 登録率を上げるよう一層努力する。  
全員対応は研究する。

# 町が関係する イベントの復活は



片畑 進之



**問** 本町のイベントで、「おしゃるきまつり」「どんどんまつり」「しみずふるさとまつり」の開催予定は。

**答** 「おしゃるきまつり」は5月の実行委員会で新型コロナウイルス感染拡大を考慮し、今年も中止を決定。「どんどんまつり」

と「しみずふるさとまつり」は、日時・場所・内容を見直し、開催を検討中である。

## 学校行事の 今後は

**問** 入学式、卒業式、運動会、遠足、修学旅行は以前の状態に戻るのか。

**答** 入学式・卒業式では、斉唱は行わず演奏のみで時間短縮、規模縮小で開催してきた。今後の開催方式は、感染状況を考慮しながら実施する予定。

今年の運動会は、時間短縮だが、観覧者を入れて5校が開催済み。開催予定は7校となっている。

遠足は、昨年2校が実施。本年は全小中学校で実施、または予定している。

修学旅行は、県内で実施したが、感染状況を見ながら、今年はいずれの実施を検討している。

## 4回目のワクチン 接種に向けて

**問** 3回目のワクチン接種率と年齢別の人数は。

**答** また、未接種者への接種促進対策はどうしているのか。

**答** 3回目接種済者の年齢別は、

90歳以上	833人
80代	2119人
70代	2998人
60代	2984人
50代	2404人



## 敬老会行事は

合計 15650人  
接種率は対象者20868人の75%。  
未接種者への接種対策は町ホームページなどで情報発信を行う。

40代	1761人
30代	1242人
20代	917人
10代	392人

**問** 吉備地区では合同開催で、金屋・清水地区は独自で敬老会を開催してきた。今年の開催予定はどうか。

**答** 今年度も昨年同様に一人2千円のお祝い金を配る。各区の開催状況は把握していない。

**問** 区独自開催のために対象者の名簿をいただけるのか。

**答** 個人情報保護のため、名簿開示はできない。





増谷 憲

## さらに子育て支援の充実を

**問** 産科医1人が有田市立病院に赴任し、分娩を再開した。

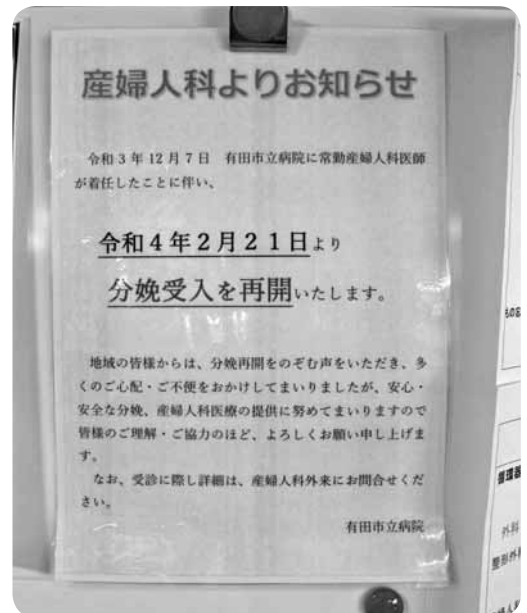
「働き方改革」で、2年後に公立病院は5人の産科医がいないと分娩できなくなる。

産科医の確保に向けてどう取り組むか。

**答** 令和4年2月21日から分娩を再開した。

しかし、産科医の複数確保は厳しい。近隣市町で連携しながら産科医の確保に、県へ要望していくとともに、町内産科医からの情報収集を行っていく。

また、令和5年度から和歌山県立医科大学医学部に産科特別枠が設置されるので注視していく。



もし市立病院でできないなら、医師の思いをくみとり、1市3町で協力して、あらゆる方向で援助を差し向けていく。

目で希望者を募集し、応募が5人あったと聞く。今後、人選に入るとのこと。資金面など遠慮なく言ってほしいと伝えている。

**問** 市立病院に赴任した産科医が、自費で助産師養成のため、有田郡市内に住所のある高校3年生以上が助産学のある国公立大学へ行く場合、授業料などの資金援助をすると聞く。1市3町の行政も支援すべきではないか。

**答** 「有田圏域10年プロジェクト」という名目がある。国保税の均等割額は、一人あたり3万1400円。国は、就学前児童に半額を補助する。子育て支援のためならせめて中学生まで半額の1万5700円にすべきだ。対象人数を考へても約473万円に対応できる。対象年齢の引き上げはどうか。

**答** 町独自の軽減は難しいが、今後、国の動向に合わせて考えていきたい。

**問** たちばな支援学校のスクールバス添乗員が足りていないと聞く。安定して確保できるよう県への働きかけはどうか。

**答** 添乗員を募集しているが、なかなか来てくれない。できる限りの協力をしていきたい。

**問** 金屋第一保育所を移転改築するため、改修計画策定を予算化した。

以前、質問を受けて鳥屋城小学校敷地内への移転という答弁だったが、規模は何人か。また、学童保育や体育館を利用している団体は、どこへいくのか。

**答** 110名程度の定員で計画している。今回の基本計画の中で考えていきたい。



金屋第一保育所の移転改築予定地

# 希望者に戸別受信機の無償貸与を

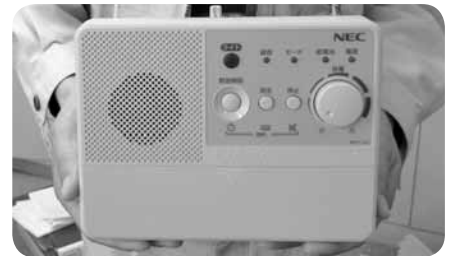


堀江 眞智子

**問** 防災無線が、町内各地で聞こえにくい。家庭用戸別受信機を希望者へ無償貸与してはどうか。

**答** 防災無線屋外放送に加え「ライフ・ビジョン」といった防災アプリの他、防災メールなど、さまざまな媒体との連携により、音声だけでなく個人への情報配信が可能となっている。戸別受信機は有償となり、希望される方にお渡しできることを周知徹底していく。

**問** 戸別受信機は、国から7割の補助があるので無償貸与が望ましいのではないか。

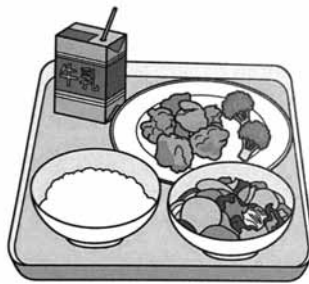


戸別受信機

**答** 戸別受信機は、希望があれば1万円の個人負担で貸与することができます。まったく聞こえない家庭は相談に乗る。

## 学校給食の無償化を求める

**問** 義務教育段階でも大きい負担になっている給食費を、今こそ無償にすることが、子育てしやすい町にふさわしい施策ではないのか。



財源は、コロナ対応の地方創生臨時交付金が活用できると国会でも明らかになっている。

**答** 給食費は、これまでどおり、保護者負担でお願いしたい。本年度の給食費は、物価高騰により値上がりせざるを得ない。値上がり部分は地方創生臨時交付金を活用して保護者負担の軽減に対応する。

## 子どもの遊び場 建設計画は

**問** アレックに設置されている「ふわふわドーム」は、大変よい遊

び場になっている。しかし、日差しが強い時や雨の時は遊ぶことができない。安心して遊べるように屋根を設置してはどうか。

**答** 「ふわふわドーム」に屋根を付けることも、一つの意見として聞いておく。また、清水地域では強い要望もあり、新たな公園を整備中である。



アレックの「ふわふわドーム」





岡 省 吾

# 「免許外教科担任」の現状と認識は

**問** 「免許外教科担任」とは、例を挙げれば、数学の教員免許を持つ先生が、技術・家庭科の教員免許を持たないで授業を行う教師のことである。

**答** これは、教員不足を補うため、法的にも認められているが、子どもたちの専門的知識育成の素地を養う教育に沿っているのかを懸念する。

**問** そこで町内中学校での「免許外教科担任」の現状はどうか聞く。

**答** 吉備中学校においては、すべての教科で免許教科担任が配置されている。

石垣・金屋・八幡中学校においては、技

術・家庭科で「免許外教科担任」が務めている状況である。

**問** 「免許外教科担任」の抱える問題点をどう認識しているか。

**答** 教科専門性に応じた子どもたちへの質の高い授業を行うという観点から、大きな課題であると認識している。また、任命された教員の負担も大きいことを認識している。

**問** この「免許外教科担任」の申請・更新にあたり、特段、研修も行われないと聞くが、実際のところはどうか。

**答** 特別の研修というものはないが、教員は何らかの教員免許を持っていることから、基本的な指導形態や教科に対する考え方を備えている。

**問** たとえば、技術の授業において、技術に使用される道具の使い方や、機械操作を熟知し

ていない教員の指導では生徒の安全性を担保できるのか。

**答** 技術の教科は、特に「ものづくり」や「科学技術」につながることを学ぶことから、非常に重要であると考えている。

より一層、専門性や安全性の意識を高めるように、校長会を通じて指導していく。

**問** この問題の是正の方策として、当該免許を持つ退職教員の方に非常勤講師として協力いただくことも、一度研究されたらどうか。

**答** そのような方が町内にどのくらいおられるのか調べてみて、県と協議し、配置できるようにしたい。

## 消防指令業務の一元化に関して

**問** 消防指令業務の県下一元化に関して、そのメリットをどう捉えているか。

**答** 災害情報が一元的に把握でき、広域的災害時の協力応援体制が取れる。

また、一カ所にすることで整備費用や維持管理など、予算面で低減化が図れると考える。

**問** 一元化で救急出動態勢に支障をきたすことは考えられないか。

**答** 通報者の発信地が表示されるシステムの導入や有田川町から消防職員を派遣するので問題はなかと考える。

**問** 運用開始時期はいつくらいか。

**答** 任意協議会を立ち上げ協議を進め、令和7年4月の運用開始を目標としている。



消防本部指令室



# 電子申請管理システム導入費用など 一般会計 補正予算 2億2818万円

令和4年第2回定例会は、6月7日から21日までの日程で開催し、有田周辺広域圏事務組合分担金の事故繰越（令和3年度特別養護老人ホーム潮光園建設工事分）、一般財団法人「有田川町ふるさと開発公社」の事業計画報告、令和4年度一般会計補正予算、条例改正、副町長および監査委員の選任同意、請負契約の締結などの議案について、全員一致で原案のとおり可決しました。

## 一般会計 補正予算

2億2818万7千円  
〈おもな事業〉  
○体育施設遊具修繕

94万円  
**問** 明恵の里スポーツ公園の遊具修繕。修繕内容は。

**答** 大型遊具の修繕で、吊り渡りロープが劣化したので修繕する。修繕箇所は現在、立ち入りを禁止している。

**問** 修繕完了の見通しは。  
**答** 予算可決後、ただちに工事したい。完了時期は未定。



明恵スポーツ公園の遊具

○電子申請管理システム導入 1226万円  
**問** 窓口業務の簡素化で、窓口を廃止していくことにつながるのか。

**答** これからの浸透度合いが未知数であり、窓口廃止につながらないと考える。

**問** ネット上での取り扱いのため、情報漏えいが心配される。リスク対応とその経費の必要性は。

**答** 既存の最新ソフトを駆使しながら、リスク対応したい。特段の経費も発生しないと考えている。

**問** 導入にあたり、維持管理費はどうか。  
**答** 概算で維持管理費として、月々4万1200円程度を試算している。

**問** 町の独自施策の申請にも対応できるのか。  
**答** まずは国の示すところの手続きをシステムに入れるが、ゆくゆくは町独自の申請にも対応できるようにしていく。

○公債費（地方債等償還元利）1421万円

**問** 今回の繰上償還分は、どの地方債が該当するのか。また、借入先への利息に対する補償金が含まれているのか。

**答** 今回、補償金は発生していない。償還は辺地債と国土強靱化債の繰越事業分である。



・久野原沼合線



○防災安全交付金事業 7886万円  
・北筋西丹生図2号線



屈折検査器

○八幡小学校調理室用  
ボイラー修繕  
275万円

○緊急自然災害防止対  
策工事  
900万円

○基金の積戻(コロナ  
対策持続化給付金の確  
定) 1億338万円

○保健衛生屈折検査機  
器購入(弱視児の早期  
発見のため1台購入)  
121万円

### 条例の一部改正

○地方活力向上地域に  
おける固定資産税の特  
別措置に関する条例

この条例の対象は、  
東京23区から本社機能  
を移された企業などに  
対しての免除措置。

**問** これまで対象とな  
るような企業の実績は  
どうか。

**答** 本町での実績はこ  
れまでない。有田圏域  
でもない。

**問** 今後の働きかけは  
どうか。

**答** 商工会など関係機  
関と連携して働きかけ  
ていきたい。

### 報告

○有田周辺広域圏事務  
組合(特別養護老人ホ  
ーム潮光園建設工事)  
事故繰越

1億3349万円

○一般財団法人「有田  
川町ふるさと開発公  
社」の事業計画

### 請負契約

○有田川町移住就業支  
援拠点施設整備工事  
(旧城山西小学校)

【建設工事】  
株式会社 清建設  
8552万5千円

【電気設備工事】  
株式会社 山口電気  
4191万円

【機械設備工事】  
株式会社 富士商會  
4049万1千円

### 選任の同意

○副町長  
坂頭 徳彦氏  
令和4年7月2日  
(4年間)



○監査委員  
服部 眞悟氏  
令和4年6月13日  
(4年間)



### 臨時会

令和4年第2回臨時会を  
5月27日に開催しました。  
議案は、令和4年度一般  
会計補正予算。事業費の確  
定により専決処分した令和  
3年度各会計補正予算が提  
案され、原案のとおり可決  
しました。

#### 一般会計補正予算

○令和4年度一般会計

1億3786万円

新型コロナウイルス4回  
目接種、住民税非課税世帯  
等に対する臨時特別給付金  
子育て世帯生活支援特別給  
付金。

#### 条例の一部改正

○町税条例

○国民健康保険税条例

限度額の引き上げ

○介護保険条例

○職員の給与に関する条例

人事院勧告による、職  
員・特別職の期末手当減額  
に係る条例の一部改正。

#### 令和4年第2回臨時会の採決状況 (誌面の都合上、賛否の分かれた議案のみ掲載します)

議案名	議員名 結果	議員名														
		濃添	栗山	本下	椿原	中島	星田	片畑	谷畑	西	林	岡	森谷	堀江	増谷	殿井
国民健康保険税条例の一部改正	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	×	○
町職員の給与に関する条例の一部改正	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	×	○

(注) 森谷議員は、議長のため採決には加わらない。 ○は賛成 ×は反対

# 産業建設住民常任委員会

## 【水道課】

### ○水道事業業務

#### 請負契約

吉備浄水場兼水道庁舎を新たに建設するため、設計業務を委託します。

・日本技術サービス株式会社和歌山事務所  
2970万円

## 【商工観光課】

### ○新しみず温泉の整備

検討委員会が開催され、今後の方向性が確認されました。

#### 協議の結果

- ・ミストサウナ
  - ・源泉水風呂
  - ・ウッドデッキ
- 以上3設備を整備する方向で進めたいと説明を受けました。



### ○かなや明恵峡温泉の大規模改修

開業20周年を迎え、配管や外壁、空調設備の老朽化が進んでいきます。

今後、数年以内に地方創生拠点整備事業などを活用し、民間事業者との協議を進めながら、大規模改修を計画します。

整備後の運営は、指定管理者制度も含めた民間事業者による運営に向けて検討します。(現在は町直営)

### ○一般財団法人「有田川町ふるさと開発公社」の事業計画

新型コロナウイルス感染症により、過去2年間は目標としていた事業計画が未達成です。

都市住民との交流、特産品を活用した食文化の提供・展示販売など、今年度の事業計画として掲げています。

次回定例会では、令和3年度決算報告を参考に、今後の方向性など研究します。

# 国道・国土強靭化対策特別委員会

6月15日に国道・国土強靭化対策特別委員会を開催しました。

この委員会では、現在施工中である国道工事の進捗状況や今後の計画、減災・防災に関する国道や河川など、危険箇所調査を行っています。

委員会当日は、県振興局建設部、町建設課職員から説明を受け、現地視察を行いました。



国道424号 (西ヶ峯地内)

### 国道480号

清水工区と押手・杉野原工区を視察。狭小部を解消するため拡幅工事が進められています。

### 国道424号

有原地区から五名谷大橋間の工事進捗状況を視察しました。

長らくの工事により地域の皆さまにご不便をおかけしていますが、完成に向けて着々と工事が進んでいます。

### 県道海南金屋線

(仮称) 鏡石トンネルの進捗など説明を受けました。

海南側から掘削が進み、約半分の距離に到達しているとのことでありました。



国道480号 (スポーツパーク対岸)

# 総務文教福祉常任委員会

## 【福祉保健部】

### ○新型コロナウイルス

ワクチン4回目接種  
60歳以上を対象者に、  
令和4年7月13日より  
接種を開始します。

### ○引きこもり

#### サポート事業

引きこもりや不登校  
の人のため、相談や居  
場所づくりなどの支援  
を行います。

### ○利用対象者

引きこもりや不登校  
の方（その傾向にある  
方を含む）と、そのご  
家族の方が対象です。

### ○相談支援

きび保健福祉センタ  
12階で公認心理師に  
よる相談所を開設。

7月30日（土）に開  
所を予定しており、他  
の機関との連携も進め  
ていきます。

## 【総務政策部】

### ○清水地域に公園

清水行政局前へ公園  
を整備するため、用地  
（1300㎡）を取得  
しました。

工事は令和4年度に  
開始し、令和5年度に  
完成予定です。

## 【教育部】

### ○藤並小学校増築

児童生徒数の増加に  
より2教室増築します。

### ○現地視察

- ・消防本部
- ・鳥屋城小学校プール
- ・御霊小学校トイレ改修



消防本部に現地視察

# 議会活性化調査特別委員会

6月20日に議会活性

化調査特別委員会を開  
催し、以前から協議を  
進めている「議会への  
タブレット端末導入」  
や、今後協議を行って  
いく事項について話し

合いました。

また、開かれた議会  
を早期に実現するため、  
今後は委員会を1カ月  
に一度、開催していく  
ことになりました。

### ○今後の協議事項

- ・おもなもの
- ・議員報酬日割り支給
- ・長期欠席者の報酬減額
- ・本会議のライブ配信
- ・ユーチューブの活用

会議録ホームページ公開の件を、議会運営委員会に報告し、全員協議会で協議を行いました。

全員一致で承認され、6月9日からホームページ上で公開されています。

合併後（平成18年）からの本会議における会議録が右記QRコードから閲覧できます。








## 本会議会議録

印刷物の閲覧

有田川町議会の本会議会議録は、次の場所でもなたでも閲覧することができます。

- ・有田川町役場吉備庁舎4階議会事務局
- ・有田川町清水行政局2階総務政策室

【注意】閲覧可能時間：役場開庁日の午前8時30分から午後5時まで



# みんなで使うプール みんなできれいに!

石垣小学校

## 【町民の皆さまへ】

◎次回定例会の予定

第3回定例会は9月7日開会予定で、一般質問は9月15日、16日に行う予定です。

ぜひ、傍聴にお越しください。

◎請願・陳情の受付

第3回定例会での審議を希望する場合は、8月29日までに議会事務局へ提出してください。

お問い合わせ ☎ 22-13294  
吉備庁舎4階 議会事務局まで

## 広報広聴常任委員会

- ◎ 増谷 憲
- ◎ 濃添 勇作

- 栗山 昌之
- 本下 雅敏
- 椿原 竜二
- 岡省 吾

◎は委員長  
◎は副委員長

## 編集後記

盛夏の候

長らく蔓延する新型コロナ  
ナウイルス感染症に加え、  
ウクライナ情勢の影響もあり、  
エネルギー資源の確保  
が困難で、原材料の輸入原  
価は高騰の一途となっております。

これはさまざまな産業に  
暗い影を落とすこととなり、  
地方経済も楽観できない状  
況となっております。

このような状況は短期的  
に解決できるものではありませんが、  
町民の皆さまと  
協働しながら、最善のあり  
方を模索していきたいと考  
えています。

まだしばらく暑さが続き  
そうですが、皆さまが無事  
に過ごせますよう努力を重  
ねる所存ですので、町政に  
届けるべき声をお聞かせ願  
えれば幸いです。

(濃添 勇作)